

## 平成25年度 制度等の拡充を図った主な事項

(単位：千円)

局 部 名	事務または事業名	事業費	主 な 内 容
総 務 局 危機管理	防災行政無線の 整備・改修	161,320	屋外受信機の増設 H24：133局 → H25：149局（16か所増） 防災ラジオの整備 自治会等へ配布 2,000台
	防災備蓄品整備	68,552	避難所用資機材 発電機、間仕切り、簡易組立式トイレ、トイレキットなど
	非常用井戸等の整備	2,750	非常用井戸の整備 1か所 真砂東小（旧真砂二中） 防災井戸貸出用発電機の整備 20台 学校のビオトープ用井戸を災害時の応急給水に対応できるよう整備 小学校5か所
総 務 局 情報統括部	業務プロセス改革の推進	55,000	市民サービスの向上と行政運営の効率化を推進するため、区役所窓口業務と庶務事務を調査・分析し、有効な改革案を策定する。 また、効率的な事務の執行、迅速な意思決定を図るため、内部管理システムの導入について調査検討する。
市 民 局 市民自治推進部	町内自治会の育成と 連絡調整	169,887	行政資料の回覧及び配布事務などを町内自治会に委託するとともに、町内自治会集会所の建設などに対し、事業費の一部を助成 （新たに集会所の耐震診断・改修について助成対象に追加） 集会所建設 新築等 4か所 修繕 21か所 耐震診断 10か所 耐震改修 3か所
	防犯街灯設置・ 管理費助成	337,893	夜間の防犯及び歩行者の安全な通行を図るため、町内自治会などが設置・管理する防犯街灯に係る経費の一部を助成 （新たにLED灯の改修について助成対象に追加） 設置 280灯 管理 50,591灯 → 50,605灯 修理 4,257件
	商店街街路灯設置・ 電灯料助成	12,360	地域防犯力の向上を図るため、商店街などが設置・管理する商店街街路灯に係る経費の一部を助成 （電灯料補助率を50%から75%に引き上げ） 設置 2団体 電灯料 67団体
市 民 局 生活文化 スポーツ部	文化芸術振興	40,453	文化芸術振興計画に基づき、各種文化施策を展開  ベイサイドジャズ千葉 文化施設連携（美術館企画展関連イベント） 文化ふれあい振興 市民芸術祭 芸術文化新人賞
	消費者対策	35,495	市民の消費生活の安定と向上を図るため、消費者支援を行う。 消費者対策 消費者啓発 消費者相談（新たに統括消費生活相談員を設置）

局 部 名	事務または事業名	事業費	主 な 内 容
保健福祉局 局 課	被保護者就労促進	138,254	被保護者の就労支援を強化するため、専門資格を有するキャリアカウンセラーを増員 キャリアカウンセラーの有資格者 6人 → 14人
	生活保護世帯学習支援	16,605	生活保護世帯の中学生に対する学習支援について、科目数等を充実させるため、講師を増員 14人 → 22人
	年金等調査専門員	24,805	被保護世帯の年金受給資格調査の強化を図るため、年金等調査専門員を増員 4人 → 8人
	収入資産状況調査補助員	20,889	課税調査等の徹底及び年金等調査専門員との連携を強化するため、収入資産状況調査補助員を増員 8人 → 16人
保健福祉局 健 康 部	救急医療確保対策	1,351	休日の二次救急医療について、新たに耳鼻いんこう科の受入体制を整備
	国民健康保険事業 特別徴収嘱託員の増員	144,544	保険料収納率向上及び徴収体制強化のため、特別徴収嘱託員を増員 38人 → 43人
保健福祉局 高 齢 障 害 部	地域見守り活動支援	3,006	地域で新たに見守り活動を行う団体に対し、初期費用を助成  団体数 10団体 → 20団体 (10団体増)
	敬老会開催助成	63,160	敬老会開催時の補助を拡充するとともに、記念品配布のみ場合は補助対象外に見直し 補助額 650円/人 → 開催経費の3/4 (新たに参加者が30人を超える会を開催した場合、補助金を加算)
	地域包括ケア 体制の促進	76,000	定期巡回・随時対応サービス事業所、複合型サービス事業所の整備に対し助成 定期巡回・随時対応サービス事業所 創設2か所 (2か所 → 4か所) 複合型サービス事業所 創設2か所 (2か所 → 4か所)
	特別養護老人ホーム等 整備費助成	1,057,504	特別養護老人ホーム建設費助成 H24～H25継続分 広域型 創設2か所 定員計160人 H25単年度実施分 地域密着型 創設2か所 定員計 58人 H25～H26継続分 広域型 創設2か所 定員計190人 計 41か所 → 45か所
	介護人材の確保	5,048	介護施設などにおける人材を確保するため、介護職員初任者研修の受講費用の一部を助成 助成件数 50件 → 100件
	障害者グループホーム・ ケアホーム整備等助成	49,974	グループホーム・ケアホームの整備等に対し助成 新築助成及び開設準備費助成 創設3か所 開設準備費助成のみ 創設1か所 計 4か所整備 (60か所 → 64か所)
	地域活動支援 センターの整備	150,000	地域活動支援センター I 型を新たに1か所整備 5か所 → 6か所

局 部 名	事務または事業名	事業費	主 な 内 容
こども未来局 こども未来部	私 立 幼 稚 園 長時間預かり保育補助	91,450	園児の長時間預かり保育を行う私立幼稚園に対し助成 15か所 → 20か所
	私 立 幼 稚 園 就園奨励費補助	1,691,605	保護者の経済的負担軽減及び幼児教育振興のため就園奨励費を支給 補助単価引き上げ A～C1階層 年 2,000円～ 3,000円 C2階層（一部を除く） 年 3,000円～ 12,400円 D階層3子以降（一部を除く） 年305,000円～308,000円
	子どもルーム整備・運営	2,118,404	放課後児童の健全育成を図るため、子どもルームの整備を行う。 増設 2か所、施設改善 2か所
	私 立 保 育 園 整 備	295,161	保育園の新設整備及び定員変更・分園設置 小規模新設 6か所整備 分園設置 2か所整備 定員変更 2か所整備 幼稚園型 1か所整備
	寒川保育所の改築	15,840	民設民営による改築を行い、定員・対象を拡大 定員 50人 → 90人 対象 2歳～5歳 → 0歳～5歳
	子育てリラックス館整備	2,989	若葉区内に2か所目の子育てリラックス館を整備 開設時期 H25.12月 設置か所 10か所 → 11か所
	私立保育園運営・助成	7,258,758	施設数の増 私立保育園 56か所 → 63か所（7か所増） 定員数 4,723人 → 5,358人（635人増）
	待機児童解消「先取り」 プロジェクト	354,765	グループ型小規模保育施設 4か所 → 6か所 先取りプロジェクト認定施設 17か所 → 24か所
	保 育 ル ー ム	332,578	施設数の増 新規認定 5か所
	病児・病後児保育	103,986	施設数の増 8か所 → 9か所（1か所増）
一時預かり・特定保育・ 休 日 保 育	149,712	施設数の増 一時保育 24か所 → 29か所（5か所増） 特定保育 21か所 → 23か所（2か所増） 休日保育 4か所 → 5か所（1か所増）	
環 境 局 環境保全部	太 陽 光 発 電 設 備 設 置 費 助 成	73,620	助成件数を拡充 500件 → 700件
	谷津田の保全推進	4,569	保全区域を拡大 27万㎡ → 30万㎡（3万㎡拡大）
環 境 局 資源循環部	ごみ減量化推進	27,892	生ごみの減量・再資源化を推進 生ごみ分別収集特別地区事業 生ごみ減量処理機購入費補助 434基 → 484基 生ごみ肥料化容器購入費補助 650基 → 700基

局 部 名	事務または事業名	事業費	主 な 内 容
環 境 局 資 源 循 環 部	粗 大 ご み 収 集	59,360	粗大ごみ収集業務を民間委託化 中央区・美浜区 H24.7月～ 花見川区・稲毛区 H26.4月～
経 済 農 政 局 経 済 部	キッズ・アントレプレナー シップ（起業家精神） 教 育 の 推 進	200	小学生等を中心に実体験により経済の仕組みを学ぶことができる講座を開催  1か所 → 2か所
	集客プロモーションの推進	8,000	メディアやWEBを通じて地域の特色ある観光資源を活用した集客プロモーション活動を展開
経 済 農 政 局 農 政 部	市 民 農 園 育 成	900	市民農園の整備に対して助成  市民農園 2か所 → 3か所（うち体験型市民農園 1か所）
	有 害 鳥 獣 対 策	838	ハクビシン等による農作物被害を軽減し、農業経営の安定化を図る。  3種 → 4種（イノシシを追加）
都 市 局 都 市 部	中心市街地案内板整備	6,000	JR千葉駅西口～千葉みなと駅周辺に案内板を整備 情報拠点用案内板1基 情報分岐点用案内板 11基
区 役 所	区 自 主 企 画	53,700	地域活性化の支援、地域課題の解決及び区民意識の醸成を推進するため、各種事業を展開  地域活性化支援 地域団体が行う地域づくりや課題解決に向けた取組みに対する助成（商業団体向けに実施していた事業について、対象を地域団体にも拡大し、区事業に統合）  ○各区の主な自主企画事業 中 央 区 自主防災組織訓練活性化 積極的に防災活動などを行っている自主防災会に対し、区長表彰を実施  花見川区 朝市&花カフェ 区民が主体的に交流する場を創出するため、朝市に加え、オープンカフェを開催  稲 毛 区 セーフティマップ推進 地域住民が主体となって、防災・防犯に関する情報を収集し、マップを作成  若 葉 区 「加曾利貝塚」周知啓発 国の特別史跡指定に向け、区役所に展示スペースを設置するほか、公民館などへの巡回展示を実施  緑 区 魅力発信 魅力発見ウォーキング及び緑区再発見絵画コンクールを開催  美 浜 区 安心カード配布 区内の65歳以上の一人暮らし高齢者に対し、かかりつけ医や緊急連絡先等を記載する安心カードを配布
消 防 局 総 務 部	消 防 車 両 等 整 備	207,000	花見川署への特別救助隊増隊に伴い救助工作車を整備

局 部 名	事務または事業名	事業費	主 な 内 容
教育委員会 学校教育部	学 校 防 犯 対 策	19,298	防犯カメラシステム設置校数の増 54校 → 56校 (2校増)
	わ か る 授 業 の 推 進 (学力状況調査の実施)	25,109	児童生徒の学力の状況を把握し、学校への指導・支援を強化するとともに、 教師の指導力向上を図るため学力状況調査を実施 小学3・5年生 (4教科) → 小学3・5年生 (4教科) 及び中学2年生 (5教科)
	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー 活 用	95,934	児童生徒の悩み相談に対応するため、ライトポート設置校等に設置 59人 → 62人 (3人増)
	小 学 校 給 食 調 理 業 務 委 託 化	1,056,413	給食調理業務の委託校数の増 34校 → 42校 (8校増)
	教 育 相 談	30,950	教育上の問題や悩みを持つ児童生徒、保護者、教職員等に対する教育相談 家庭訪問相談員 10人 → 12人 (2人増)
	特 別 支 援 教 育 指 導 員 配 置	26,975	通常学級に在籍するADHD児等に対応するため指導員を配置 25人 → 30人 (5人増)
教育委員会 生涯学習部	科 学 教 育 推 進	3,110	科学に高い関心を持つ中高生を対象に「未来の科学者育成プログラム」を 実施するとともに、中学校科学部の活性化を図るために、科学部発表会 「サイエンスクラブアセンブリー」を開催するほか、総合的な科学の祭典 「科学フェスタ」を行う。
	特 別 教 室 開 放	1,600	学校・家庭・地域の連携を図るため、土・日曜日に小学校の特別教室を地域 活動、文化活動、生涯学習などの場として区民を対象に開放する。 3か所 → 4か所 (1か所増)